

# 第11期 決算公告

平成25年6月26日

大分県大分市府内町3丁目4番1号  
大銀アカウンティングサービス株式会社  
代表取締役 望月 秀樹

## 貸借対照表 (平成25年3月31日現在)

(単位：千円)

科 目	金 額	科 目	金 額
(資産の部)		(負債の部)	
流 動 資 産	64,913	流 動 負 債	6,099
現金及び預金	64,014	リース債務	240
前払費用	220	未払金	19
未収収益	1	未払費用	1,053
繰延税金資産	677	未払消費税	1,147
固 定 資 産	7,395	預り金	431
有形固定資産	2,009	未払法人税等	1,738
建物附属設備	598	賞与引当金	1,469
什器備品	1,078	固 定 負 債	2,799
リース資産	332	リース債務	125
無形固定資産	4,215	役員退職慰労引当金	1,050
ソフトウェア	4,215	退職給付引当金	1,624
投資その他の資産	1,170	負債の部合計	8,898
繰延税金資産	1,170	(純資産の部)	
		株 主 資 本	63,409
		資 本 金	20,000
		利益剰余金	43,409
		その他利益剰余金	43,409
		繰越利益剰余金	43,409
		純資産の部合計	63,409
資産の部合計	72,308	負債及び純資産の部合計	72,308

## 1. 重要な会計方針に係る事項に関する注記

### (1) 固定資産の減価償却方法

有形固定資産	定率法を採用しております。
無形固定資産	定額法により償却しております。なお、自社利用のソフトウェアについては社内における利用可能期間（5年）に基づいて償却しております。

リース資産	リース期間を耐用年数とした定額法を採用しております。残存価額については零としております。
-------	--

(会計方針の変更) 法人税法の改正に伴い、当期より平成24年4月1日以後に取得した有形固定資産については、改正後の法人税法に基づく減価償却の方法に変更しております。これにより、営業利益、経常利益及び税引前当期純利益に与える影響は軽微であります。

### (2) 引当金の計上基準

賞与引当金	従業員の賞与の支給に備えるため、支給見込額に基づき計上しております。
-------	------------------------------------

役員退職慰労引当金	役員の退職慰労金の支給に備えるため、当期末に在籍する役員を対象に、内規に基づく年間繰入見積額を期間により按分し計上しております。なお、当該引当金は会社計算規則第6条2項1号に規定する引当金であります。
-----------	--

退職給付引当金	従業員の退職金の支給に備えるため、当期末に在籍する従業員を対象に、退職金規程に基づく年間繰入見積額を期間により按分し計上しております。
---------	---

### (3) 消費税等の会計処理

消費税及び地方消費税の会計処理は税抜方式で行っております。

## 2. 1株当たり情報に関する注記

1株当たり純資産額	158,524円	57銭
1株当たり当期純利益	9,490円	12銭